

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 石川 哲夫 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 稲敷市立君賀小学校 担当教諭名 長崎 仁美

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。
記

| | |
|---------------|---|
| 実施日時 | 平成21年10月29日(木) 9:30 ~ 11:30 |
| 対象学年と人数 | 1~6年生 63名 , 保護者 20名程度 |
| 派遣講師名と出身国 | ・ バンズラグチ・バヤルツエツェク (モンゴル) ・ パンディ・ヘンプロバ (ネパール) ・ ムラドワ・エーラ (ウズベキスタン) |
| 活動の内容 | 全体会 9:30~9:50 (1~6年生) ・ 講師紹介 交流会 9:50~11:30 (1・2年生) 9:50~11:30 (3~6年生) ・ モンゴルの紹介 (あいさつ, 文化, 民族衣装など) ・ ネパール, ウズベキスタンの紹介 (あいさつ, 文化など) ・ 遊び・ゲーム体験 ・ 児童による合唱 ・ 民族衣装の体験 ・ ヨガ・ゲーム・踊りの体験 ・ 質問タイム ・ 児童によるプレゼント |
| コーディネーター | 庄司京子 |
| 生徒・保護者等参加者の感想 | ・ ネパールの民族衣装を着たときにドキドキしました。しかも, 1枚の布でできていて, 長さが5mと聞いておどろきました。(児童) ・ ヨガを初めてやったけど, とてもリラックスできてやすらぐことができました。1日1時間もやるなんて, とても集中力があるんだなと思いました。(児童) ・ ウズベキスタンの帽子をかぶりました。模様がきれいで, キラキラしているなと思いました。(児童) ・ モンゴルでは, 羊の骨を使っておはじきができることを初めて知りました。(児童) ・ ネパールの民族衣装を着ると意外と暑くて, 急に暑くなったら大変そうと思いました。(児童) |
| 先生の感想 | ・ ヨガやゲームも大きな移動がなく, 簡単にできて楽しく過ごせました。 ・ 大人はとてもモンゴルのことがよく分かりよかったが, 国の紹介の時間が長くなってしまい, 低学年だと飽きてしまった。もう少し, 違う遊びなども紹介していただけるとよかった。 ・ どの講師の方も日本語がとても上手で, パワーポイントを使ってたくさんの写真を紹介してくれた。交流会を分けたので, 時間にも余裕があり, 落ち着いて話を聞いたり, ヨガやゲームを体験したりすることができた。 |



